

資料 1-(6)

大切な人を
守りつづけるために、
僕はここにきました。TERU (GLAY)

2007年4月26日、GLAYのTERUさんは、1台のカメラとともにエイズ検査へ向かいました。自ら行動することでひとりでも多くの人に検査の大切さを伝えたいと考えたのです。「ちゃんと検査してもらおうがいいと思う。自分のためにも、大切な人のためにも。」もしHIVに感染していても、あきらめることはありません。早期治療すれば、エイズの発症を遅らせることも、あなたの生活を続けることも可能です。それは、大切な人をもう二度と失ながっていきます。「大人同士で“1度検査に行ってみよう”と言えるくらいになってほしい。」保健所のエイズ検査へ、足を運んでください。どうか、1日も早く。

（財）エイズ予防財団

エイズ検査は、保健所へ、無料・匿名で受けられます。
<http://ai-net.jp/>